

特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)

ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:クレディ・スイス投信株式会社)

クレディ・スイス世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■ 基準価額の騰落率

	1か月	3か月	6か月	1年	3年
クレディ・スイス世界 バランス・ファンド	5.31%	1.42%	▲11.33%	▲9.97%	23.47%

■ 通貨別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)
米ドル圏	35.04%	36.99%
ユーロ圏	32.21%	31.78%
イギリスポンド	7.77%	8.01%
豪ドル(含NZD)	2.97%	1.74%
スイス・フラン	1.51%	2.05%
日本円	20.50%	19.42%
合計	100.0%	100.0%

* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■ 上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 346)

株式	国名	業種	投資比率
CVS CAREMARK CORP	アメリカ	生活必需品	0.98%
CHEVRON CORP	アメリカ	エネルギー	0.95%
CHINA MOBILE LIMITED	香港	電気通信サービス	0.72%
BG GROUP PLC	イギリス	エネルギー	0.67%
CHUBB CORP	アメリカ	金融	0.67%
SCHLUMBERGER LTD	アメリカ	エネルギー	0.65%
MICROSOFT CORP	アメリカ	情報技術	0.63%
ANGLO AMERICAN PLC	イギリス	素材	0.62%
YAHOO! INC	アメリカ	情報技術	0.61%
AKZO NOBEL	オランダ	素材	0.59%
合計			7.11%

債券	クーポン	償還日	投資比率
ドイツ国債	4.250	2014/07/04	1.73%
ドイツ国債	4.000	2037/01/04	1.72%
イギリス国債	5.000	2025/03/07	1.60%
ドイツ国債	3.500	2009/10/09	1.29%
フランス国債	5.000	2016/10/25	1.24%
フランス国債	3.500	2011/07/12	1.15%
ドイツ国債	5.000	2012/01/04	1.10%
第63回利付国債(5年)	1.200	2012/03/20	1.10%
第260回利付国債(2年)	0.900	2009/09/15	1.05%
フランス国債	3.500	2015/04/25	1.02%
合計			12.99%

特別勘定の名称

グローバルマーケット型

主な運用対象
の投資信託クレディ・スイス世界バランス・ファンド
(適格機関投資家専用)投資信託の
運用会社

クレディ・スイス投信株式会社

ユニット・プライスの騰落率

1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来
5.17%	1.12%	-11.80%	-11.00%	18.69%	22.96%

特別勘定資産内訳

	構成比(%)
現金・預金	0.4%
債券	99.6%
その他	100.0%

■ 資産別構成比

	ファンド	複合指数 (参考データ)	ベット
株式	50.31%	50.00%	0.31%
北米地域	24.76%	25.63%	-0.87%
欧州(除く英国)	13.47%	11.79%	1.67%
英国	4.00%	5.29%	-1.29%
日本	4.07%	4.89%	-0.82%
香港・シンガポール	2.58%	0.81%	1.76%
豪州・ニュージーランド	1.44%	1.58%	-0.15%
債券	42.96%	50.00%	-7.04%
米ドル圏	10.10%	10.71%	-0.61%
欧州(除く英国)	16.15%	22.03%	-5.89%
英国	2.09%	2.72%	-0.64%
日本	14.63%	14.54%	0.09%
現金	6.73%	0.00%	6.73%
合計	100.00%	100.00%	0.00%

■ 運用コメント

市場概況

米国FEDに続き英中銀なども金融市場に資金を供給し、流動性と信用危機は最悪期を脱したとの見方から4月の世界株式相場は反発しました。欧米の主要銀行が資本増強を相次いで発表したこともプラス材料でした。また、米国企業の四半期決算は平均して見ると予想ほど悪くない結果となっています。一方で商品市況の高騰から今後の利下げ見通しは後退し、債券市場は軟調に推移しました。為替市場では極端なリスク回避ポジションが巻き戻され、豪ドルなど高金利通貨が反発し、米ドルも円やスイスフランなどの低金利通貨に対して反発を見せました。

運用概況

4月のファンドのパフォーマンスは基準価額ベースで前月末比約5.3%となりました。日本株式と外国株式の保有はプラスに寄りました。中でも欧州株式と香港株式を多めに保有したことは奏功しました。日本債券と外国債券の保有はマイナスに寄りましたが、少なめに保有していたことはマイナスの度合いを軽減しました。為替に関しては、豪ドルとユーロを多めに保有したことなどがプラスに寄りました。

運用方針

金融市場はやや落ち着きを取り戻しつつあります。米国1-3月期のGDP成長率は巡航速度を下回るものの小幅プラスとなりました。今後米国で戻し減税の効果も徐々に現れて来ると見られます。雇用統計も前月比マイナスが続いていますがその減少幅は予想以下にとどまっています。金融機関によるサブプライム関連の損失計上はまだ終息していませんが、概ね全体の半分程度は完了したものと見ています。米国以外、中でも新興諸国の成長が力強いという構図は変わっていないため、グローバル経済が大幅に調整する可能性は減少したと見られます。一方でFEDが当面の利下げ休止を示唆したことや欧州中銀がインフレ警戒姿勢を強めていることから、今後中央銀行による大幅な利下げは期待しづらくなっています。こうしたことから、ポートフォリオはグローバル株式のオーバーウェイト幅を若干引上げ、債券のアンダーウェイト幅をやや拡大する方針です。為替については米ドルの安値からの反発は今しばらく続くと考えられますが、米ドルの本格反発はもうしばらく後になるという見通しのもと、外貨の保有は抑える方針を維持します。豪ドルなど高金利通貨については強気見通しを維持しています。

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

※その他、次ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

当資料はアクサ フィナンシャル生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

▲ 投資リスクについて

この保険の積立期間(運用期間)中の運用は特別勘定で行われます。特別勘定資産の運用実績に基づいて死亡給付金額、年金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。

保険会社の業務又は財産の状況の変化により、年金額、給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

契約初期費	一時払保険料に対して 5% を特別勘定繰入前に控除します。
保険関係費	特別勘定の資産総額に対して (年率0.75%+運用実績に応じた費用(※)) /365日を毎日控除します。 ※運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が 年率1.5%を超過 した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%) 控除します。
年金管理費	年金支払開始日以後、支払年金額の 1% を年金支払日に控除します。
資産運用関係費	グローバルマーケット型 年率0.714%程度

資産運用関係費は将来変更されることがあります。

その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

ご検討に際しては、「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)」をご契約前に十分にお読みいただき、投資リスクや負担いただく諸費用等の内容についてご確認・ご了解ください。また「商品ガイドブック」、「ご契約のしおり-約款」、「特別勘定のしおり」等をあわせてご覧のうえ、お申込みいただきますようお願いいたします。詳細につきましては変額保険販売資格を持つ生命保険募集人にご相談ください。

[募集代理店]

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行

〒107-8480 東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

[引受保険会社]

 **アクサ フィナンシャル生命保険株式会社**

〒160-8335 新宿区西新宿1-23-7 新宿ファーストウエスト10F

TEL 03-6911-9100 FAX 03-6911-9260

<http://www.axa-financial.co.jp>

AFL-2008-263-20080421(0421)/FR